



日本でのおもしろい体験



国籍	ベトナム
職種	そう菜製造業
実習実施者	株式会社崔さんのお店
監理団体	UNITY三重協同組合

チャン ヴァン トウアン サン TRAN VAN TUAN SANG

日本は先進国で、おいしい食べ物や、安全で便利な交通機関があることを知っていたので、高校卒業後、働く場所として日本を選びました。

2022年4月16日に実習生として宮城県で働きはじめました。冬が来ると非常に寒く、雪がたくさん降ります。生まれてはじめて真っ白に積もった雪を見た時は、とてもきれいで感動しました。大雪が降った時は、会社まで自転車に乗れず、歩いて通勤します。靴の中に雪が入ってきて、靴下も靴もぬれてとても冷たかったですが、日本人でもあまり体験できないことを体験できました。

私は麺工場で働いていて、たくさんの麺があることを知りました。ラーメンが一番好きですが、お気に入りのは冷麺です。夏の暑い日に冷やし麺を食べるとおいしくて、涼しくなります。週に3、4回食べても飽きず、食べれば食べるのほど、もっともっと好きになります。ベトナムは1年中暑い国なので、冷麺のような食べ物があると、私のように好きになる人がたくさんいると思います。

その後、宮城県の会社では実習生がなくなつたため、2023年10月から大阪で働きはじめ

ました。大阪の家は、駅まで近く出かけたところがたくさんあります。宮城県では道に迷うのが怖くて一人で電車に乗ったことがありませんでしたが、大阪ではじめて電車に乗って出かけることに挑戦しました。駅は日本語だらけで、どの電車に乗るのかを確認することが難しく、とても緊張しました。今まで4回電車に乗りましたが、3回乗り間違えてしまいました。でも、出かけたところがたくさんあるので、乗り間違えないように日本語を勉強します。日本語がわかると電車はとても安全で便利です。

日本で生活する上で一番の困難は、やはり日本語を理解することです。日本に来たばかりの頃は、聞き取ることか、理解することができず慣れるまで2～3カ月かかりました。大阪に来て、また理解できない日本語がたくさんありました。例えば「あかん」、「かまへん」、「ほんま」などです。「あかん」はだめ、「かまへん」は大丈夫、「ほんま」は本当という意味です。最初聞いた時は、全く意味がわかりませんでした。現在は大阪弁に慣れてきました。

日本語は本当に難しいですが、2022年12月にN4、2023年12月にN3合格しました。今年の12月にN2を受験しようと思っています。目標はN1合格です。N1合格は難しいですが、不可能ではありません。学ぶことに終わりはありません。一生懸命努力すれば、目標は達成できます。

これからも、日本に長く住んで働き、たくさんの体験をしたいと思っています。そしていつか母を日本に迎えて、母にもベトナムではできない体験をしてもらいたいです。それは私にとって何事にも代えられない幸せです。